

## 7月12日（金） 『とよキッズたなばた夏祭り』 に行ってきました

保育園の花火大会は、二十歳の我が娘の保育園（村外）時代以来のこと。  
駐車場は役場、だいち、ゆめあるて、ほほえみ・・・とほぼ満車の模様。  
緑の芝に覆われた村民プラザは浴衣や甚平さん姿のちびっこ若いお父さんお母さんでいっぱい。

6年前から 北・中央・南の三保育所合同での開催。

未就園児や乳児を連れてお父さんお母さん。

0歳以上の未就学のおともだちが村中から集合！

一日も暮れかけた午後6：00開始。

①オープニングセレモニー 保育士さんによるフラダンスとウクレレ演奏。

日頃、保育所でお世話になっている保育士さんたちが、芝の上で素足でフラダンスを披露。

②親子でアロハ～！

フラダンスの流れで、アロハ～！のリズム体操。親子で楽しみました。

③夜店屋さんごっこ

かき氷、ホットドッグ、おもちゃ屋さんなど、子どもたちのお楽しみ。おなかも満たされたかな？

④天昇おろちスペシャルライブ

飯田を拠点に、複合的な伊那谷のパフォーマンスを披露しているグループの子供向けスペシャルライブ。人形劇フェスタをはじめ、様々なイベントで、人形劇、歌、生演奏、踊り、そして、巨大なおろちあり・・・最後は、会場のおともだちも一緒に踊って盛り上がりました！



最後の締めはプロの花火師による花火の鑑賞。

従来の各保育所での季節の行事である『七夕まつり』から、0歳児～就学前までの子どもたちの豊丘祭ともいえる『合同七夕まつり』へ。

★規模の拡大と共に、質の高いものを鑑賞でき、豪華になった。

★仕事に忙しい保護者にとっては、各保育所での開催よりお手軽に。

★保育所に通っていない小さいお子さんも参加できる。

**6年の合同開催のメリットと、保育所ごとで開催していた頃の手作り感や、企画の親密度。親子の参加達成感。**

今後のありかたの再考は？・・・そんな声を芝生の上でお聞きました。